

放射性物質による健康検査費の助成を

議会は陳情書の採択を！

放射能から子どもを守る沼田の会と白沢の放射能を考える会が、2月21日に賛同署名を添付し、星野沼田市長や市議会に提出していた「放射性物質による健康影響検査費助成の実施を求める」陳情書は、市議会の民生福祉委員協議会に付託され3月の協議会で審査されましたが、「継続審査」になっていました。

4月11日に開催される民生福祉委員協議会で再度審査されます。(この号が配布される頃には審査結果がでています。) 陳情書の内容を下記に掲載します。



市長に陳情書を提出する奈良会長

放射性物質による健康影響検査費助成の実施を求める陳情書

・放射能から子供を守る沼田の会・白沢の放射能を考える会
代表 沼田市白沢町高平70-15 奈良 英子 Tel 53-2104

沼田市長におかれましては、平素より市民生活の充実及び活性化のためにご尽力いただき感謝申し上げます。

さて、一昨年3月の東京電力福島第1原発事故により、事故現場から約200kmの距離にあるにもかかわらず、ホットスポットといわれる放射能汚染地域になりました。沼田市においても、国の指定を受け、除染実施計画による除染作業が行なわれてきましたが、まだ年間1mSv(毎時0.23マイクロSv)を上回る場所も残されています。特に事故発生直後は、放射性セシウムに加え、放射性ヨウ素も降り注ぎ、子どもたちをはじめ多くの住民が被爆していると思われまます。

そのような状況の中で、将来に向けて子どもたちの健康を守ることは重要な課題です。放射性物質による子どもや妊産婦の健康影響検査費の助成について、ぜひ実施していただきたく、賛同者の署名 人分をそえて陳情いたします。

1. 放射性物質による子どもと妊産婦の健康影響検査費の助成を実施してください。

9条の会が8周年記念のつどいを開催

利根沼田9条の会が4月6日、利根沼田文化会館において「8周年記念のつどい」を開催し、約60人が参加しました。

「つどい」は、日本舞踊のアトラクションから始まり、利根沼田9条の会、沼小学区9条の会、新治9条の会の活動が報告されました。

最後に中央社会保障推進協議会事務局長の相野谷安孝氏が「問題だらけの『社会保障と税の一体改革』」と題し、自民党改革草案にもふれて記念公演を行ないました。



記念講演する相野谷氏

4・27演説会に参加をお願いします！

12:30税務署前からバスがでます！

「安倍自公政権に未来はあるのか？どうすれば日本は再起できるのか？」—日本共産党と一緒に考えてみませんか。4月27日に前橋・ベイシア文化ホールで開催される「日本共産党演説会にぜひご参加下さい。」

*連絡先 井之川博幸市議まで 090-7278-6199

保育士待遇改善は補正予算で

3月議会で井之川議員が質問した「安倍内閣が実施するとした私立保育園の保育士の待遇改善—賃金改善」について、市健康福祉部子ども課から「今年度に限り私立保育園の職員(保育士以外や臨時なども含む)を対象に実施され、予算は今後の補正予算に上程し、各保育園に配分されます。4月に



3・10さよなら原発高崎集会での利根沼田参加者のデモ隊

さかのぼって実施されます」と回答がありました。

2013年4月14日 No.651

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料